

# 大学自己評価部会だより

第81号 (令和4年5月)

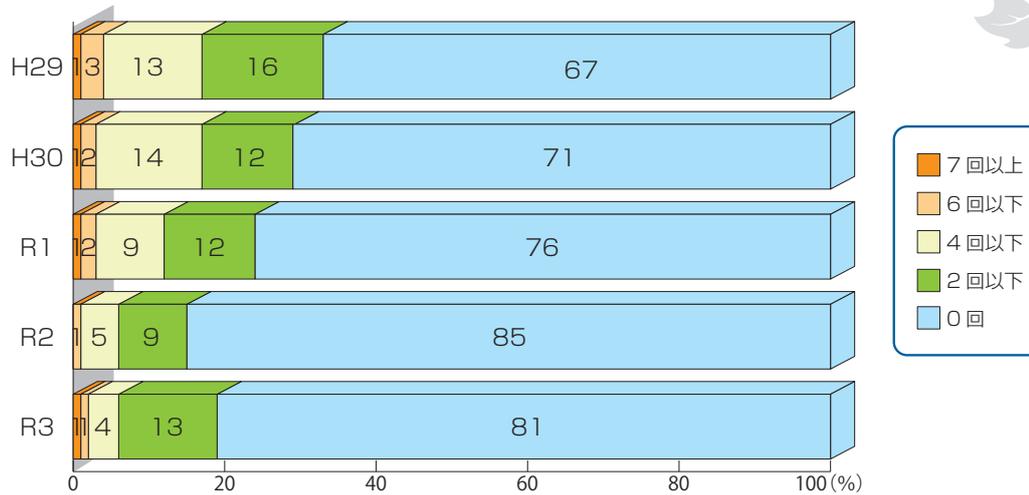
## アンケート調査結果を報告します

歯学科、口腔保健学科の学生を対象としたアンケートから、歯学科の助言教員の利用度、全学の奨学制度、学習相談や助言、サークル活動の満足度について平成29年度から令和3年度までの推移を報告します。

### ① 歯学科の助言教員制度の利用度

新型コロナウイルスの影響で、令和3年度は原則的に遠隔講義と対面講義を組み合わせたハイブリッド講義でした。以前より、登校の機会が減っていることが助言教員制度の利用者減少の理由のひとつと考えられます。

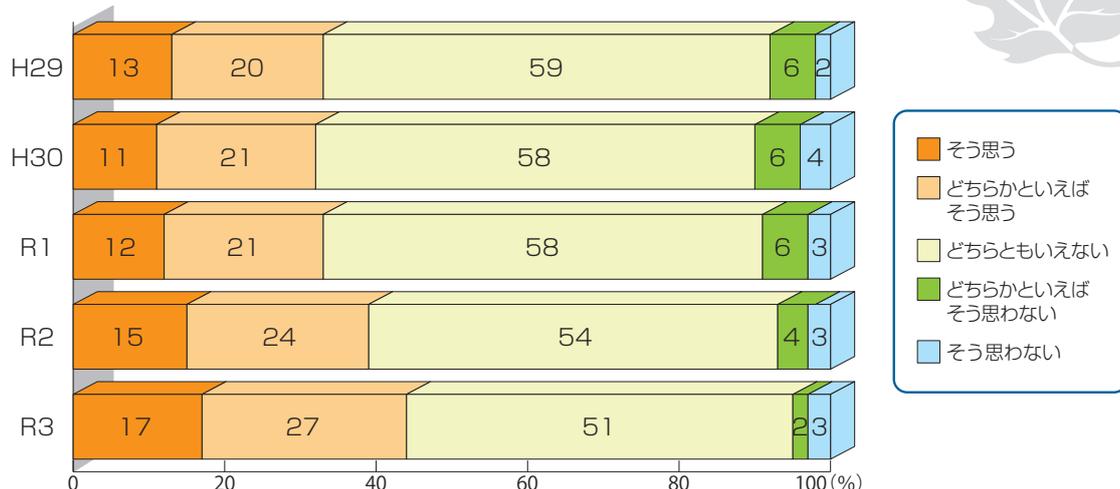
助言教員制度を何回利用しましたか (歯学科)



### ② 奨学制度に対する満足度

奨学制度については学生生活手帳や大学HPの他、掲示板で随時お知らせしています。令和3年度は、奨学制度の認知度は前年度とほぼ同じでしたが、充実していると思う学生が40%を超えました。

奨学制度は充実していると思いますか

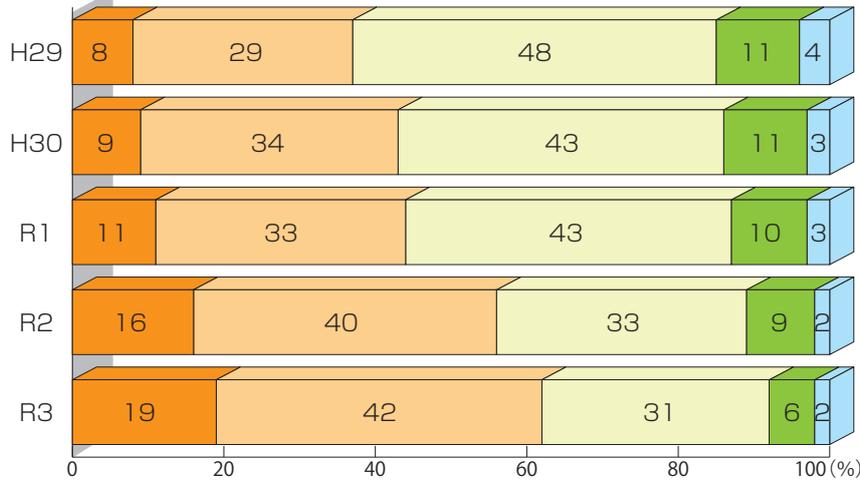




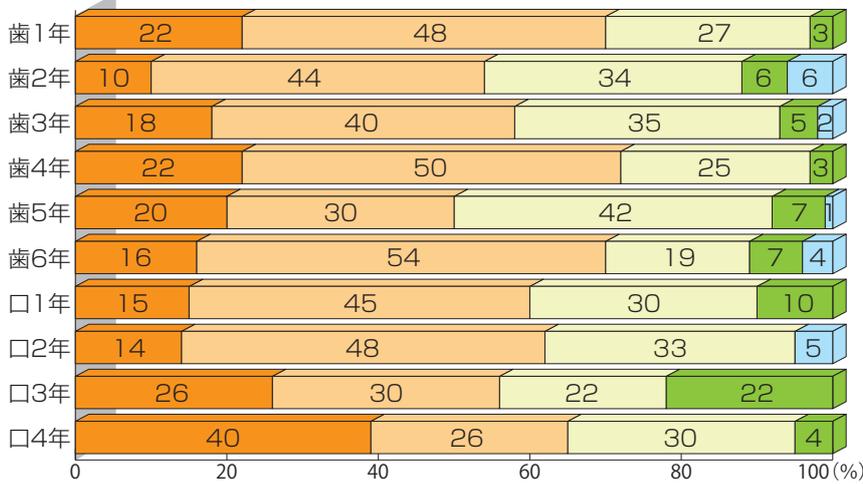
### ③ 学習相談や助言に対する満足度

全学的な学習相談への満足度は、令和3年度も前年度より高くなっていました。また、令和3年度について学年別にみていると、助言の機会が多くなる学年で、満足度が高い傾向が見られました。

総合的に判断して、本学の学習相談や助言などは適切に行われていますか



R3年度 学年別  
歯：歯学科  
口：口腔保健学科



### ④ サークル活動への満足度

令和3年度はコロナウイルスの感染拡大に応じて、多くの制約がある中でのサークル活動となりました。

サークル活動・部活に満足していますか

